

●カメラユニットの使用について

- 付属のカメラユニットのみでは使用できません。必ずカメラユニットにmicroSDHCメモリーカードを挿入し、ナビゲーション本体に取り付けてからご使用ください。
- 本機は衝撃を検知して映像を記録する装置ではありません。
- 自動撮影時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において撮影した映像を保証するものではありません。
- カメラユニットで撮影した映像は、事故などの証拠として効力を保証するものではありません。
- LED式信号機などを撮影すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
- 推奨動作温度(0℃～+50℃)の範囲外で使用すると、映像が黄色く表示されるなど、正常に動作しなかったり、撮影を停止する場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 冷暖房を入れた直後など、結露でカメラユニットのレンズがくもる場合があります。
- カメラユニットのレンズを手で触らないでください。
- 音声を録音することはできません。

●液晶ディスプレイについて

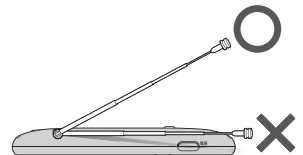
- 先端が固いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 液晶の保護シートを使用すると、正常に動作しないおそれがあります。
- 内部照明装置(バックライト)が暗くなる場合がありますが、本体の温度が下がると元に戻ります。
- 車から離れるとき(本機を使用しないとき)は、本機に直射日光が当たらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

●お手入れについて

- ナビゲーション本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶ディスプレイは、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは使用しないでください。(塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

●GPSアンテナ(本体の上面に内蔵)について

- 本体の上面にペンキなどを塗ったり、シールや紙などを貼らないでください。GPS衛星電波を受信できなくなることがあります。
- 本体の上面にワンセグ用ロッドアンテナや、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)を近づけないようにしてください。GPS衛星電波を受信できなくなることがあります。



●磁気について

- 本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。誤動作を引き起こす可能性があります。
- 磁気カード(キャッシュカードなど)を本機に近づけないでください。磁気データが消えてしまうことがあります。